

一学年 科学的探究 I

本校のSSHでは、主体性を重視した探究活動を大きな柱としています。この活動を行うことにより、科学的な探究方法を習得することができ、このことによって、日常生活から課題を発見し、それを追究していこうとする態度や能力が備わります。

「科学的探究 I」では、科学的な探究過程を習得することを大きな目標としています。そのために、各個人が選択した課題に対して班編成を行い、年間で2回の探究活動を行うとともに、大学や企業に出向き、実際の研究場面を見学したり、研究者からの指導を受けたりもします。

1回目、2回目の探究活動の終わりに成果発表会を行い、2回目の探究活動では、優秀な発表班は「SSH公開発表会」にて、発表をしてもらいます。

(「平成26年度第一学年シラバス」より)

今年度は7月4日(金)に全体ガイダンスと班編成を行い、7月15日(金)から第1回目の探究テーマについての活動が始まりました。今年度は各クラス内で8つの班を編成して実施します。夏季休業前(7/15~7/22)に仮説の設定をし、夏季休業中に仮説の検証を行います。そして9月12日(金)に第1回の成果発表会を行います。

第1回の探究のテーマは次の8つです。

- ・野球の変化球で、球が変化する理由は何か。
- ・古語から現代語に移り変わってきた理由は何か。
- ・幕末において、日本の伝統的な製鉄法では近代的な鉄砲が作れなかった理由は何か。
- ・多くの国民が遵守できない速度規制を法律で定めている理由は何か。
- ・この自然界で摩擦力が存在する理由は何か。
- ・錯覚(錯視)が起こる理由は何か。
- ・植物の葉が緑色である理由は何か。
- ・日本語と英語で擬声語(「ワンワン」と「bow-bow」など)が異なる理由は何か。

